

○令和元年5月31日 文教厚生委員会の第1回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

文教厚生委員会では、今年度のテーマを「健康づくりの推進について」及び「文化財の保存と活用について」と定めており、今回、2カ所の現地視察を行いました。

まず、宗吉瓦窯跡及び宗吉かわらの里展示館（三豊市三野町）において、文化財の保存と活用を両立させた取り組みについて説明を受け、この場所に瓦窯ができた理由、生産された瓦の輸送方法、瓦窯跡が発見された経緯等について質疑を行った後、展示館内及び宗吉瓦窯跡を視察しました。



次に、たくまシーマックス（三豊市詫間町）において、継続的な健康づくりの推進の取り組みについて説明を受け、海水プール導入のメリットやデメリット、会員数の変化や会員の年齢層、経営状況等について質疑を行った後、館内のトレーニングジム、フィットネススタジオ、海水プールなどを視察しました。

